

小型振動センサーを各所配置 設備な僅かな変化をキャッチ

お客様のラインにはモーターを多用する製造設備があり、このモーター点検をISO基準値より下回っているかを人が定期点検していました。しかし、点検箇所は多く入り組んでおり、熟練技術を要すなど点検の負荷が問題となっていました。

お客様のプロフィール

会社名
電子部品製造工場様

従業員数
3,500人

電子部品

工場

業種
IC、電子制御機器の製造

所在地
国内1工場

導入前の課題

- 人の定期巡回による振動計測は負荷が高い
- ISOに準拠した小型で手頃な振動センサーが無い
- 大量の振動データ収集時のネットワーク負荷が心配

選んだ理由

- ISOに準拠した速度実効値出力センサーの開発
- 上記センサーは運用し易い無線の小型タイプ
- トラフィックを最小限に抑えたシステム仕様

導入の効果

- モーター交換作業の先読みによる計画保全実現
- 設備各台の傾向(兆)把握による予備品適正化
- 振動監視による改善事例の社内横展開

振動センサーによる監視システム



小型振動センサーが取得した値を無線で定時集信、前日との波形の違いを見える化して交換時期を把握！

ポイント

- a ① お客様要件を満たすセンサー(速度実効値/小型/無線)
- b ② ネットワーク負荷を最小限にした機器構成とデータ集信設計
- c ③ 定期巡回を不要とする振動監視画面

導入費用・納期

- SMARTシリーズ(小型振動センサー300台含む) 900万円
- T-EDGEカスタム開発 300万円
- T-EDGE利用料 60万円/年
- 工期：約3カ月